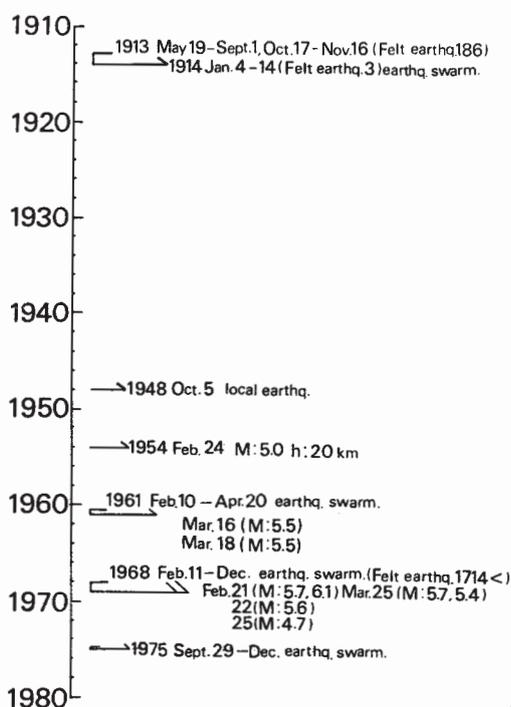


6 - 4 1975年9月29日～12月のえびの付近の地震群発について
 Earthquake Swarm near Ebino, Miyazaki Prefecture from
 Sept. 29 to Dec. 1975

気象庁 地震活動検測センター
 SAMC, Japan Meteorological Agency

1975年9月29日から霧島山系加久藤カルデラのえびの周辺で地震が群発し始めた。同地域は歴史的には第1図のように時々地震が発生し、時には1年以上も継続的に群発することもある。特に1968年2月11日から始まったえびの・吉松付近の地震では、2月21日にM = 6.1という同地域の地震としては歴史的にも例のない大規模な地震が発生し、死者3名、全壊家屋368戸という大被害を出した。その後湯之野にある鹿児島地方気象台霧島火山観測所の観測結果によると、同地域に発生したと考えられるS - P = 2.1 ~ 3.5秒の地震回数は第2図のように順調に減衰を続けていたが、1975年9月29日から頻発し始め、図3のような経過を辿っている。そして、この地震は12月になっても、なお多少の地震が発生している。



第1図 えびの付近の過去の群発地震

Fig. 1 Records of past earthquake swarms near Ebino.

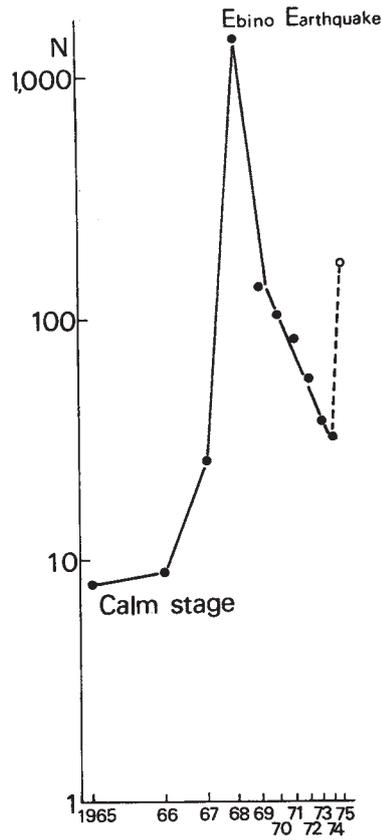


図2 えびの付近の地震回数の変化（湯之野，5000倍）
 Fig. 2 Yearly number of earthquakes near Ebino.

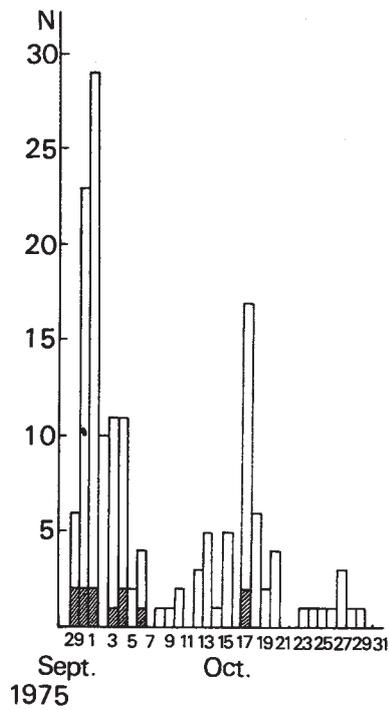


図3 最近のえびの付近の地震回数の変化（湯之野，5000倍）
 Fig. 3 Daily number of earthquakes near Ebino.